

マトリクス2

○心身ともに健康で、たくましく生きる児童生徒

高等部	1 身の回りのことをある程度自分で決め、反省を次の行動に生かして行動することができる。	2 日課に沿って行動ができ、急な予定の変更にも落ち着いて対処ができる。	3 自分の得意、不得意の理解を深め、目的意識をもって学習に取り組むことができる。	4 体調不良時には周囲にいる人に伝えるだけでなく、自分でできる対処について知り、依頼することができる。	5 安全に生活したり学習したりするために危険が想定されることについて予防ができる。	6 自分に必要な運動に自主的に取り組み、身体の状態を維持しようことができる。	7 基本的生活習慣を身に付け、規則正しい生活を実践することができる。
中学部	8 自分の得意、不得意が分かり、反省したことを次の行動に生かすことができる。	9 日課に沿って行動ができ、事前の連絡があれば予定の変更にも落ち着いて対処ができる。	10 学校での授業や宿題以外でも自主的に学習に取り組むことができる。	11 体調不良時には教師に伝えたり、自分でできる対処法を考えたりすることができる。	12 危険な場所や危険な行動が分かり、判断したり回避したりすることができる。	13 自分に必要な運動を理解し、体を動かす習慣を身に付けることができる。	14 基本的生活習慣を身に付け、必要な依頼を周りの人にすることができる。
小学部	15 教師と一緒に失敗などの自分の行動を振り返り、目標をもって活動に取り組むことができる。	16 教師と一緒に日課に沿って行動でき、事前の連絡があれば予定の変更にも対処できる。	17 学校での授業や宿題に丁寧に取り組むことができる。	18 体調不良時には教師に伝え、休養をとったり、予防法を知ったりすることができる。	19 生活の中で、危険な場所や危険な行動が分かる。	20 教師の援助によって自分に必要な運動を理解しながら体を動かすことができる。	21 睡眠・食事・排せつ等を教師や保護者の援助を受けながら実行することができる。
身に付けさせたい力	自己を振り返って行動する ＜自己理解・自己管理＞	状況の変化に対応し、落ち着いて行動する ＜課題対応＞	主体的に学習に取り組む ＜課題対応＞	自分の体調を理解して対応する ＜自己理解・自己管理＞	状況を判断して危険を回避する ＜課題対応＞	体を動かす習慣を身に付ける ＜自己理解・自己管理＞	基本的生活習慣を身に付ける ＜自己理解・自己管理＞
大項目	たくましく生きる心			たくましく生きる身体			

○思いやりの心を持ち、心豊かに生活する児童生徒

高等部	22 自分の好きなことや興味のあること、趣味をもち、それらを楽しみにして生活を営むことができる。	23 自然や社会について広く学んだり考えたりして、様々な感想をもったりすることができる。	24 様々な人との関わりの中で、自分の意見を主張するだけでなく、相手の意見を尊重して行動することができる。	25 困ったり、悩んだりしている人の状況を見て、自分から声を掛けたり、手助けをしたりすることができる。
中学部	26 様々な活動を行う中で、自分の好きなことや楽しめることを見つけ、生活に生かすことができる。	27 自然や社会について知識や経験を増やしたり、考えたりすることができる。	28 人との関わりの中で、自分の意見を主張するだけでなく、相手の表情などから気持ちを理解し、その気持ちに共感することができる。	29 困ったり、悩んだりしている友達の状態を見て声を掛けたり、手助けをしたりすることができる。
小学部	30 様々な活動に参加して、それらを受け入れて楽しむことができる。	31 身近な自然や社会の出来事に気付いたり親しんだりすることができる。	32 友達や教師との関わりの中でその人たちの表情などを見て、感情を汲み取ろうとすることができる。	33 友達が泣いていることに気づき、心配したり、教師に伝えたりすることができる。
身に付けさせたい力	芸術などに関わる中で自分の好きなことを知る ＜自己理解・自己管理＞	自然や社会について知ったり考えたりする ＜キャリアプランニング＞	相手の気持ちを理解して関わる ＜人間関係形成・社会形成＞	相手の様子から体調や心情の変化に気づき、働き掛ける ＜人間関係形成・社会形成＞
大項目	心豊かな生活		思いやりのある関わり	

○夢や願いに向けて挑戦し、社会に貢献する児童生徒

高等部	34 身近な人に、要求、依頼、悩み、感情等を自ら伝え、解決しようとする事ができる。	35 芸術や文化を楽しみ、自分の考えを適切に表現することができる。	36 初めての状況等でも人や場面など状況に応じた挨拶や返事ができる。	37 集団活動の中で自分の役割を判断し、集団の一員としてその役割を果たすことができる。	38 社会の慣習や生活に関係の深い制度やサービス等を知り、周囲のサポートを受けながら生活に生かすことができる。	39 これまでの経験や体験的な学習、周囲の人の助言から、現実を把握し入れ、卒業後の進路や生活を決定することができる。
中学部	40 困ったことや手伝ってほしいこと、自分の気持ちや悩みなどを身近な大人や友達に伝えることができる。	41 芸術や文化に親しみ、それらを取り入れて自分なりに表現することができる。	42 初めての状況などでも落ち着いて挨拶ができる。	43 集団活動を通して、その状況から自分の役割をおおむね果たすことができる。	44 社会のしくみやきまりが分かり、生活に関係の深いことについて経験を重ねることができる。	45 体験的な学習や様々な経験を通して、様々な職業があることに興味をもち、将来なりたい職業について考えることができる。
小学部	46 困ったことや手伝ってほしいこと、喜びや悲しみなどの自分の気持ちを身近な大人に伝えることができる。	47 芸術や文化に興味を持ち、自分なりに関わるることができる。	48 友達や教師に自分から挨拶ができる。	49 集団活動を通して、あらかじめ決められた役割を教師と一緒に果たすことができる。	50 生活の中の簡単なマナーやきまりが分かったり、大人と一緒に実践したりすることができる。	51 様々な学習や生活上の体験から、いろいろな仕事があることを知り、興味をもつことができる。
身に付けさせたい力	要求や依頼、悩み、感情などを伝える ＜人間関係形成・社会形成＞	自分に合った方法で表現する ＜キャリアプランニング＞	状況に応じて挨拶や返事をする ＜人間関係形成・社会形成＞	集団の中で役割を遂行する ＜キャリアプランニング＞	社会のしくみやきまりを理解する ＜課題対応＞	社会や仕事に関心を持ち、考えて行動する ＜キャリアプランニング＞
大項目	自己表現力		夢や願いに向かうための力			